

PALOS VERDES RESIDENTIAL PROPERTIES

パロスバーデスの不動産はお任せください



January 4, 2025 VOL.220-JP

Rockyfield Newsletter

米国経済と住宅市場

新政権による関税をめぐり経済・ビジネスへの影響に関して多くの予測が出ていますが、現時点では関税の詳細、カナダ・メキシコは脅しだけなのか不明なので1月末まで待つしかないでしょう。ただ経済は常にダイナミックに作用反作用が継続します。関税で輸出が減る国の貨幣は下落、輸出業者は値下げし関税の影響の一部を相殺できます。関税が物価上昇となり需要が落込むと米国内の価格に下方圧力となります。

関税による一部の価格上昇は徐々に物価全般に浸透します。対米輸出国との妥協がなっても多少の影響が残るでしょう。

ただ金融市場の比較的冷静な反応から推測すると、関税警告は交渉手段のようにも見えます。関税が実施されても米国企業は個々に免除申請を提出できます。とくにカナダとメキシコンの関税は実施されると米国企業と経済への悪影響は非常に大きなものになると懸念されので回避できるか、短期で終了すると良いのですが。

私たちに最も関心があるのは住宅市場への影響です。直接的には建設・リフォームコストの高騰が予測されます。住宅ローン金利が2025年に大幅に下がる見通しはありません。今日のミドルクラスは大きな負債を抱えており、「ショック療法」で短期的にも景気が大きく落ち込み、「関税インス履行の出てくる可能性があります。金融によると住宅ローンへ履行の出てくる可能性があります。金融によるでしょう。当時は巨額の資金投入でしょう。当時は巨額の資金を悪い出す方も金融でしょう。当時は巨額の資金を表によるでしょう。当時は巨額の資金を表によるでしょう。明政支出には疑問がまります。巨額の財政支出には疑問があります。

コロナとその後の住宅購入ブームが終わった後、住宅市場は低調が続いています。将来の雇用・所得に関する安心感がバイヤーの自信となり住宅市場を押し上げます。現金バイヤーによるバーゲンハン

謹賀新年

新しい州法

2025年1月1日発効の州法(AB2992)は全てのバイヤーエージェントが速やかに Buyer Broker Representation Agreement をバイヤーと契約調印することを定めています。この新法はNAR(全国不動産協会)の新ルールに沿ったものですが、一点異なります。NAR はエージェント契約を物件見学前の調印を求めているのに対して、新法はオファーを出す前にとしています。バイヤーがエージェントに支払う報酬を明記する点は同じです。

昨年からセラーはバイヤーエージェントへのコミッションを金額やパーセントで公けに提示できなくなりました。新制度では バイヤーがセラーに対して売買交渉の一環としてバイヤーエージェントへの報酬を求めることになっています。問題は:仮にバイヤーエージェント契約が 2.5%で、バイヤーがセラーに 2.5%のコミッションをバイヤーエージェントに支払うよう要求し、それに対してセラーが 2%で合意した場合、差額の 0.5%をバイヤーはエージェントに払わなくてはなりません。Rockyfield の調査では PV 住宅取引はセラーがバイヤーエージェントに 2.5%支払っているケースが殆ど、新制度は取引きを煩雑にしただけで実質的に変わっていません。

オファーの前にリスティングエージェントからセラーがいくら払うのか情報を得て、必要であればエージェント契約の報酬部分を修正することも可能です。バイヤーは契約を Exclusive か Non-Exclusive とするかの選択肢があります。また契約は何時でもキャンセル可能です。

エージェント契約をしない場合、バイヤーはオープンハウスで見れます。リステイングエージェントと直接話すこともできます。リスティングエージェントと契約し Dual Agency の形態で買うか、或いはエージェント無しで購入するか。ただ交渉・取引が不利になる恐れもあります。

ティングやパニック購入を除き、2025 年 は住宅市場の急伸は期待していません が、後半は順調に行く可能性もあります。

パロスバーデス住宅市場

昨年の PV の一戸建て住宅販売(クロー ズ)は 2022 年後半からの低迷が続き、販 売数は昨年とほぼ同じ、中間価格は僅か に持ち直した状態で、とくに 9 月以降は 細絞りとなり新年の相場が心配されます。 セラー・バイヤーとも待ちの状態に見えま す。年始の Active Listing 数は 88 件、エ スクロー物件数は32件と少ない状態。ホ リディシーズンで市場から引き揚げたセラ <u> 一も多く、</u>1 月初旬にかなりの数が戻ると 思われます。また年明けに売り出しを考 えているセラーは、一月下旬の関税など の影響を懸念、早めに出し売り逃げたい と考えているかもしれませんが、バイヤー が一月上旬にいるのか不明、バイヤーも 同様な懸念があると新政策が落ち着くま で様子見となる可能性もあります。出戻り セラーが集中して出てくると、需給がさら に緩む可能性もあります。逆にセラー・バ イヤーとも様子見が続くと、売買が伸び ずリースが増える可能性もあります。

関税問題が落ち着けば潜在的需要・供給とも大きいので、3月以降市場が上向くと期待しています。ただ金利は高止まりが続きそうなため市場が活発化しても大きな値上がりは期待できないと思います。

中長期的には積極的な減税策が予測され、不動産業界としてはキャピタルゲイン税率の低減、自宅売却益の控除額(現行夫婦 50 万ドル)の増額を期待したいところです。この2件が実現すると、投資家の売買、自宅の売りとも増えるのと、一般バイヤーも資産構築の手段として住宅購入に惹かれます。

RPV 南部は一時期全て停滞しましたが、 最近は地滑りエリア外にある影響のない (現在)物件が動き始めたのは非常に明 るい展開ですが、値段的にはかなり圧迫 されています。

タウンハウスはまずまず動いています。

Parcel Tax 免除

毎年1月に Palos Verdes 学校区の Parcel Tax 免除手続きを当ニュースレターでご紹介していますが、まだ手続していない方も多いようです。多くの方が手続きし Property Tax Bill の総額がこの分減りました。65歳以上のシニアオーナーが居住していれば、\$400くらいの節税となります。

Palos Verdes Peninsula Unified School District は数学、科学、テクノロジー教育のサポート、クラスルームのハイテク化、高水準の教師の招聘、適正なクラスサイズの維持のため Measure M による Parcel Tax を Property Tax と一緒に課税しています。

PVPUSD ではこの Parcel Tax の免除を 65 歳以上(1960年6月30日以前の生まれ)のシニア住民にオファーしています。 シニアの Parcel Tax 免除の申し込みは 1月15日から5月30日まで。主居住住宅だけが対象。一度申し込めばそのままで毎年更新の必要はありません。

初めて申し込む家庭は PVUSD Malaga Cove Administration Center にてアポを取る必要があります。住所は375 Via Almar。ご希望の方は Megan Wescott(310-896-3404)に電話でアポを取って下さい。申込み用紙はミーティング時に書き込みます。アポには次のような証明書類が必要です。

-生年月日の証明

カリフォルニアの運転免許証かパスポート

-住居の所有証明

2023 年分の Property Tax Bill

-主居住住宅の証明(下記のうち一つ)

So Cal Edison Bill

The Gas Company Bill

一度手続きするだけで、毎年節税となります。

Notary Public (公証) 無料サービス

当ニュースレター定期読者(郵送)の方に、Notary Public の無料サービス(直接の場合、ローン書類は除く)を提供しています。Rockyfieldをエージェントとして家の売買をした方にはNotary Publicを5年間無料で提供します。オフィスに不在のこともありますので、電話でアポをお願いします。カタリーナまで日本語でどうぞ。出張サービスもしますが別途料金を頂きます。



年金居住証明・署名証明も行います。

Rockyfield contact

BRE License #01328577

727 Silver Spur Rd. Suite 205 Rolling Hills Estates, CA 90274

電話: (310) 544-0857 (日本語でどうぞ) email: properties21@rockyfield.com

www.rockyfield.com

今すぐ売らなくてもご相談に来てください

現在のように先行き不安がある時は直ぐに売る必要はなくても、セラーの利益と保護を優先し、経験豊富かつ戦略的思考のできるエージェントと時間をかけて将来の販売計画を立てることが必要です。幅広い範囲でご相談にのりますが、このプロセスはエージェント査定の機会ともなりますので、気に入らなければ Rockyfield でリスティングしなくても結構です。

個人的な情報は住宅売買に直接関連することは理解していないと適切な行動やアドバイスが出ませんが、プライバシーを侵害しないよう努力いたします。

販売前の修繕・リフォームなどの準備からインスペクションで問題が出ないよう事前対処、家具やがらくたの廃棄・処理、取引完了後のアフターサービス(色々出ます)などRockyfield は総合的なサービスを提供しています。

また無駄な経費を使わぬようにアドバイスするのも重要な仕事と考えています。



SELECTED LISTING SAMPLES

Please Contact

Rockyfield

A: Active U: Contracted P: Pending S: Sold (*) Condo/Townhome Prices in '000s. Source: MLS (as of 01/03/25)